

第 102 回 FM 桐生番組審議会 議事録

1. 開催年月日 2023 年 9 月 5 日 火曜日
2. 開催場所 cocotomo 2 階会議室（桐生市本町 5 丁目 51）
3. 委員総数 8 名
出席委員数 6 名
出席委員の氏名 板橋英之、岡野紀子、飯野マリエ、小泉充、星野麻実、大澤善康（書面参加）
欠席委員の氏名 中村昌也、豊田れい子
放送事業者側出席者名 坂田道信、天路ひとみ

4. 議題（1）聴取番組について委員からの意見と提案

5. 議事の概要

開会

挨拶

1. 資料配布物の確認

（次第・次回聴取番組 CD 『教えて☆先輩！ ～ 就活と働き方のリアル ～』

（8 月 5 日（土）放送分）

報告事項

- ・本審議会にて星野麻実さんが就任
- ・新型コロナウイルス対策について（マスク着用やスタジオ人数制限は解除したが、引き続き警戒）
スタジオ内での歌唱やパフォーマンスも再開し、ほぼ従前通りの体制に戻っている。
- ・番組改編（10 月～）
10 月は大きな改編は無く、マイナーチェンジの予定。
- ・8 月桐生八木節まつりが 4 年ぶりに全面開催となり、特別番組を実施。無事に終了した。
- ・NHK 前橋放送局とコミュニティ放送との連携番組「てれらじお」（桐生市の繊維産業の取り組みを紹介）
- ・群馬県コミュニティ放送協議会と NTT 東日本群馬支店間
「災害時等における通信途絶状況等の地域住民への情報発信に関する協定」を締結

次回開催日程(予定) 2023 年 11 月 14 日（火） 19：00～

6. 審議内容

- ・放送日時：2023 年 6 月 24 日（土）10 時 00 分～10 時 29 分
- ・番組名：「R（コマンドアール） 個性発掘らじお」
- ・出演者：なほ・あや
- ・番組の内容：中高生向けに【比較する文化をなくすこと】【個性を生かして生きること】
の大切さを伝えようと、新しい個性発掘教育プログラムを提供する「R（コマンドアール）」。

大人も学生も、聞くことで新しい自分を1つ発見できる、そんな時間を提供します。

(1) 聴取番組について、委員からの意見

【委員】

- ・冒頭の動物の話は、アイスブレイク的な役割だけでなく、初めて聴くリスナーにとって、出演者の人物像を感じさせられる、柔らかくて良い内容だったと思う。
- ・この回のテーマ「自己肯定感を高める」という内容は、個人的には謙遜の美学的な昭和世代の私には共感できないのでは、という偏見があったが、聞き進めるうちに、自分の理解が間違っているのではないかと思い、自己肯定感の意味を調べるきっかけになった。
- ・自己肯定感の向上＝自信を持つことという前提で、ものごとを継続することが自信に繋がるという一般的で普遍的とも言えることを、自分のエピソードを交えてQ&A形式でやり取りするのはとてもわかりやすく感じた。
- ・中高生などがこういう話題で自己肯定感を高められるのか、共感できるのか、といったことについては自身が歳をとりすぎてしまい、想像しにくく、このことの評価は難しい。
- ・聞きやすい声で、話し方も自然体だったので穏やかな気持ちで聞くことができた。
- ・自身の経験を元に話しているので説得力がある。話を難しくせず聞きやすかった。
- ・前向きでポジティブなキャラクターが良く出ていた。
- ・メンタルが弱っている時でも、嫌味なく聞くことが出来る内容だった。
- ・ペットの世話等の世間話から始まったので聞きやすく、引き続き聞きたくなる番組。
- ・オープニング、メイン、エンディングの間が短い音楽で区切られていて展開がわかりやすかった。
- ・なほさんのトークの誘導がうまく、2人がとても良いコンビだと感じた。
- ・2人の性格がたまたま違ったからか、『継続出来るタイプ』と『継続出来ないタイプ』双方の意見が聞けて良かった。
- ・最初から最後まで気持ち良く聞ける番組で、まとめ方も上手でわかりやすかった。
- ・若い人の番組でこんなに良い番組があったのかと感心した。
- ・元気が有り、言葉がハッキリしていて聞きやすかった。
- ・女性同士や男性同士だと、どちらが話しているのか分からなくなる番組もあるが、この2人はどちらが話しているのか分かりやすかった。
- ・自己肯定感の話が3回目と言っていたので、1,2回目は何を話していたのか紹介があるとより良かった。

【回答】

- ・なほさんは、前職で企業のインタビューを多数担当していたプロフェッショナル。
- ・連続する内容の場合、ある程度は前提条件を話す必要はある。他番組でも課題で有り改善したい。

【その他】

- ・番組審議会での聴取番組の決め方はどのようにしているのか。

→一度も聴取番組にしていない番組や、新番組、企画番組など。

また、ご意見をいただき改善していきたい番組など。

・G-FIVE ロード歩行者天国イベント時はサテライトスタジオで生放送は行うのか。

→例年通りだと2時間の生放送の予定。防災ラジオのデモンストレーションや番組表の配布も実施。

他、ビジネスマッチングフェア、えびす講で会場からの中継を予定。

7. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 自社番組内での紹介、事務所への備置き、自社ホームページ <http://www.fmkiryu.jp/>へ掲載

公表の内容 この書類と同様

公表年月日 送付日と同日

8. その他参考事項 特になし